

# 第154期 中間事業報告書

平成16年4月1日～平成16年9月30日



西武鉄道株式会社

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
第154期中間事業報告書をお届けするにあたりまして一言  
ご挨拶申し上げます。

このたびの当社有価証券報告書の訂正に端を發した一連の  
事態に関しまして、株主のみなさまに大変なご心配とご迷惑を  
おかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、事態の收拾に努力いたしました結果  
として東京証券取引所から上場廃止の決定を受けてしまったこと  
は誠に申し訳なく思っております。

私共としては、今後会社のあり方を根本的に変え、社会に信頼  
される企業となるため不退転の決意をもって一層の努力をいた  
します。過日、西武グループの今後のあり方を全面的に検討する  
ために、外部有識者のご協力をいただき、「西武グループ経営  
改革委員会」が設置されました。当社といたしましては同委員会  
からの提言を尊重し、グループ全体におけるガバナンスおよび  
コンプライアンス体制の確立とグループの再編を含む事業の再  
構築を推進してまいります。今後は鉄道を中心とした経営体制の  
確立と、西武グループの再生を図り、「新生西武」に生まれ変わる  
べく邁進する所存でございます。また、こうした経営改革と並行  
して取り組むジャスダック市場への上場につきましては、可能な  
限りに早期に実現できるように、全力を尽くしておりますので、  
何卒ご支援、ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。

さて、当上半期におけるわが国経済は、企業収益の改善や  
設備投資の増加をけん引力にして、個人消費や雇用情勢も緩  
やかな回復の兆しをみせておりますが、当社の主力とする鉄道

事業におきましては、依然として輸送人員に減少傾向が残るも  
のの旅客誘致部門の積極的な営業と経費節減により増益となり  
ました。一方、付帯事業におきましては、沿線観光事業において  
は、景気の後押しに加えこの夏の猛暑晴天や新規施設の稼働と  
イベントの積極的な誘致、駅構内の営業においては、店舗の新規  
展開や入れ替えにより増収増益となりました。

この結果、当中間期の全事業営業収益は1,037億8千3百万  
円(前年同期比0.5%増)、経常利益は98億3千3百万円(前年  
同期比41.0%増)、中間純利益は29億9千2百万円(前年同期  
比0.7%減)となりました。

中間配当金につきましては、今後当社には経営的課題が山積  
し、厳しい状況ではございますが、株主のみなさまに対しまして、  
安定した配当を継続的に実施することを基本方針としております  
ので、11月22日開催の取締役会におきまして、1株につき2円  
50銭と決定させていただきました。

下期におきましては、会社の経営体制の改革に取り組む一方、  
これに営業部門が動揺することなく、引き続き「住んでみたい沿線、  
行ってみたい沿線」を目指し、鉄道を軸とした事業活動を活発にし、  
業績の向上と株主利益の向上に努めてまいります。

株主のみなさまには、これまでと変わらぬご理解、ご支援を  
賜りますよう切にお願い申し上げます。

平成16年12月

西武鉄道株式会社

取締役社長 小柳 皓正



## 営業の概況

### 鉄道事業

当中間期の輸送人員は、定期旅客が1億9千万人(前年同期比0.4%減)、定期外旅客が1億1千6百万人(前年同期比0.6%減)、定期・定期外合計で3億6百万人(前年同期比0.5%減)となりました。

また、営業収益は504億2千4百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益は108億7千1百万円(前年同期比4.7%増)となりました。

### お客さまご案内用オープンカウンター使用開始

本年9月、西武柳沢駅、練馬駅、ひばりヶ丘駅でお客さま案内用オープンカウンターと傾斜型運賃表の使用を開始いたしました。これら



の駅では、併せて施設のバリアフリー化を進めるなどサービス改善を図っております。お客さまにとって利用しやすい駅を目指し、今後もオープンカウンター等を順次整備してまいります。

△ひばりヶ丘駅 お客さま案内用オープンカウンター

### 安全輸送対策への取り組み

設備を常に最良の状態に維持管理することはもちろん、運転事故防止のためホーム安全対策、踏切対策などにも力を注いでいます。引き続き、池袋線山手跨線橋の改築工事、多摩川線武蔵境駅付近高架化工事、列車情報装置導入、運行管理システムの更新などを進めます。



△多摩川線武蔵境駅付近高架化工事

### 旅客誘致への取り組み



△花さんぽウォーク

沿線の観光資源を生かした「花」の名所を紹介する「花さんぽキャンペーン」としてウォーキングイベントを多数開催し、積極的に旅客誘致を行っております。また、「遊」名山30を歩こう! キャンペーン、「水曜ウォーク」などの新規企画を打ち出して、年間を通して西武沿線をお楽しみいただけるようイベントの充実と定着を図っております。

### 付帯事業

当中間期の観光事業の営業収益は339億4千万円(前年同期比7.2%増)、営業利益は6千6百万円、また不動産事業の営業収益は194億1千7百万円(前年同期比7.5%減)、営業利益は44億9千万円となりました。

この結果、付帯事業全体の営業収益は533億5千8百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は45億5千7百万円(前年同期比38.2%増)となりました。

### 「ハローキティ メルヘンタウン」オープン



(株)サンリオと提携し、西武園ゆうえんち内中央に人気キャラクターを使った新たなエンターテインメントスポットがオープンしました。8種類のアトラクションを中心にファミリーで楽しめるNEWスポットとしてお楽しみいただけます。

△ハローキティ メルヘンタウン

### 「西武クローゼット中村橋」オープン

沿線営業では、池袋線練馬～中村橋間の高架下にレンタル収納スペース「西武クローゼット中村橋」をオープンしました。これは高架下スペースの有効活用と地元住民への新サービスの提供を目的に、駅売店、駐車場に続く、直営事業として営業しております。

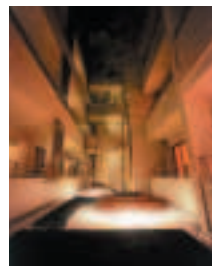


西武クローゼット中村橋

### 賃貸施設の維持拡充と分譲地の販売

不動産賃貸事業では、施設のリニューアルを進めたほか、時間貸駐車場や事業用定期借地権物件の開拓など、収益基盤としての維持と拡充を図りました。

不動産販売事業では、他社との共同事業によるマンション「ロワブレイス島津山」が完成、引渡をおこなったほか、引き続き「所沢松が丘」、「横須賀ニュータウン湘南池上」などで戸建住宅を販売いたしました。



ロワブレイス島津山 中庭

## 財務諸表(単体)

### ■ 中間貸借対照表の要旨 (平成16年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
流動資産	107,282	流動負債	331,261
現金・預金	10,351	短期借入金	272,758
未収金	9,103	未払金	21,556
分譲土地建物	42,250	前受金	11,517
その他	45,577	その他	25,428
固定資産	854,726	固定負債	559,845
鉄道事業固定資産	345,899	長期借入金	453,537
付帯事業固定資産	280,568	退職給付引当金	20,998
各事業関連固定資産	1,699	その他	85,309
建設仮勘定	32,273	特別法上の準備金	21,322
投資その他の資産	194,285	特定都市鉄道整備準備金	21,322
子会社株式	148,652	<b>負債計</b>	<b>912,429</b>
投資有価証券	31,689	<b>(資本の部)</b>	
その他	13,943	資本金	21,665
		資本剰余金	2,587
		利益剰余金	23,384
		株式等評価差額金	1,966
		自己株式	△23
		<b>資本計</b>	<b>49,579</b>
<b>資産合計</b>	<b>962,009</b>	<b>負債・資本合計</b>	<b>962,009</b>

- (注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 有形固定資産の減価償却累計額542,482百万円  
 3. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

### ■ 中間損益計算書の要旨

(平成16年4月1日から  
平成16年9月30日まで)

(単位:百万円)

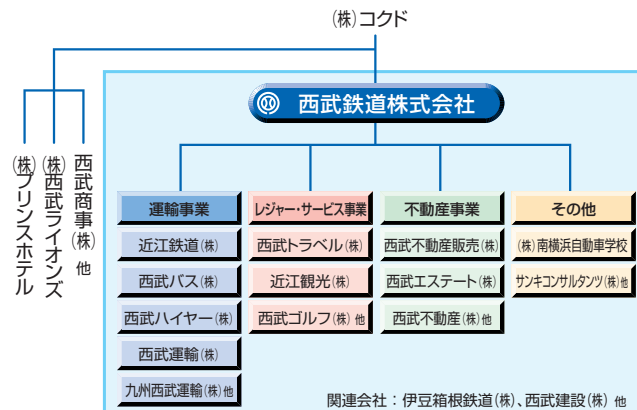
科目	金額
営業収益	103,783
営業費	88,354
営業利益	15,429
営業外収益	1,053
営業外費用	6,649
経常利益	9,833
特別利益	1,976
特別損失	6,817
税引前中間純利益	4,992
法人税、住民税及び事業税	5,561
法人税等調整額	△3,561
中間純利益	2,992
前期繰越利益	3,475
中間未処分利益	6,468

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結決算情報

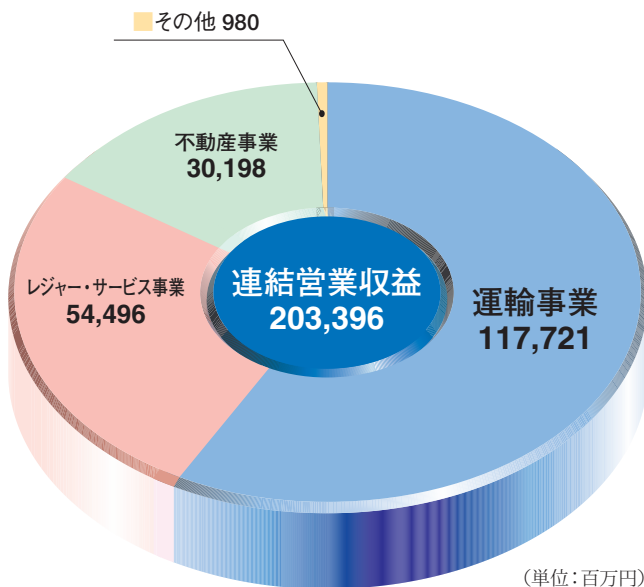
### ■ 企業グループ概要

当社の企業グループは、当社、親会社、親会社の子会社7社、子会社88社、関連会社5社で構成され、その事業内容は運輸事業、レジャー・サービス事業、不動産事業、その他です。



### ■ セグメント別営業収益構成

(平成16年4月1日から  
平成16年9月30日まで)



## 財務諸表（連結）

### ■ 中間連結貸借対照表の要旨（平成16年9月30日現在）

（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
流動資産	160,785	流動負債	415,839
現金及び預金	32,935	短期借入金	326,213
受取手形及び売掛金	26,113	その他	89,626
分譲土地建物	70,199	固定負債	618,424
その他	31,535	長期借入金	467,069
固定資産	945,198	その他	151,354
有形固定資産	869,006	特別法上の準備金	21,322
建物及び構築物	442,537	特定都市鉄道整備準備金	21,322
土地	331,457	負債合計	1,055,587
その他	95,010	(少数株主持分)	
無形固定資産	15,378	少数株主持分	6,337
投資その他の資産	60,813	(資本の部)	
投資有価証券	36,507	資本金	21,665
その他	24,306	資本剰余金	2,944
		利益剰余金	1,448
		土地再評価差額金	30,456
		其他有価証券評価差額金	3,208
		為替換算調整勘定	422
		自己株式	△16,087
		資本合計	44,058
<b>資産合計</b>	<b>1,105,983</b>	<b>負債、少数株主持分及び資本合計</b>	<b>1,105,983</b>

### ■ 中間連結剰余金計算書

（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
<b>(資本剰余金の部)</b>	
資本剰余金期首残高	2,944
資本剰余金中間期末残高	2,944
<b>(利益剰余金の部)</b>	
利益剰余金期首残高	3,653
利益剰余金増加高	4
土地再評価差額金取崩額	4
利益剰余金減少高	2,209
配当金	1,083
役員賞与	119
中間純損失	1,006
利益剰余金中間期末残高	1,448

### ■ 中間連結損益計算書の要旨

（平成16年4月1日から  
平成16年9月30日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
営業収益	203,396
営業費用	190,051
営業利益	13,345
営業外収益	1,372
営業外費用	9,009
経常利益	5,707
特別利益	2,344
特別損失	7,450
税金等調整前中間純利益	601
法人税、住民税及び事業税	6,225
法人税等調整額	△4,452
少数株主損失	164
中間純損失	1,006

### ■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

（平成16年4月1日から  
平成16年9月30日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,024
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,819
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,112
現金及び現金同等物に係る換算差額	13
現金及び現金同等物の増減額	△5,907
現金及び現金同等物の期首残高	38,061
現金及び現金同等物の中間期末残高	32,167

（注）財務諸表（連結）での記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 会社概要

(平成16年9月30日現在)

商号	西武鉄道株式会社
設立	明治45年5月7日
本社所在地	埼玉県所沢市くすのき台一丁目11番地の1
資本金	21,665,232,000円
従業員数	3,411人
株主数	8,711人
授権株式数	1,155,479,040株
発行済株式数	433,304,640株
事業内容	鉄道事業、観光事業、不動産事業

## 役員

(平成16年12月1日現在)

取締役社長 (代表取締役)	小柳 皓正	取締役	森 健司
常務取締役	宇留賀 武	取締役	白山 進
常務取締役	後藤 義雄	取締役	<small>いよぎ</small> 五代儀 俊悦
常務取締役	黛 雅昭	取締役	小野 誠
常務取締役	石橋 正男	取締役	岡本 弘道
常務取締役	池田 敦	監査役(常勤)	山田 憲二
取締役	遠山 毅	監査役	村田 昌弘
取締役	高須 洋一	監査役	<small>かみやっこ たてわき</small> 神奴 帯刀
取締役	松下 彰	監査役	深澤 勲

## 株主メモ

### 決算期日

毎年3月31日

### 利益の配当

毎年3月31日現在の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主にお支払いいたします。

なお、中間配当をする場合は、取締役会の決議によって毎年9月30日現在の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主にお支払いいたします。

### 株主総会

**定時** … 毎年6月に開催いたします。

**臨時** … 必要があるときに開催いたします。

### 株式事務取扱場所

〒359-8520 埼玉県所沢市くすのき台一丁目11番地の1  
本社管理本部総務部 電話 (04)2926-2040

### 株式事務取次所

〒103-8202 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号  
日本証券代行株式会社 本店 電話 (03)3668-9211 (代表)  
同社各支店

### 公告掲載紙

東京都において発行する日本経済新聞

[ 貸借対照表および損益計算書掲載のホームページアドレス ]  
[ <http://www.seibu-group.co.jp/railways/index.html> ]

## コンプライアンスへの取り組み

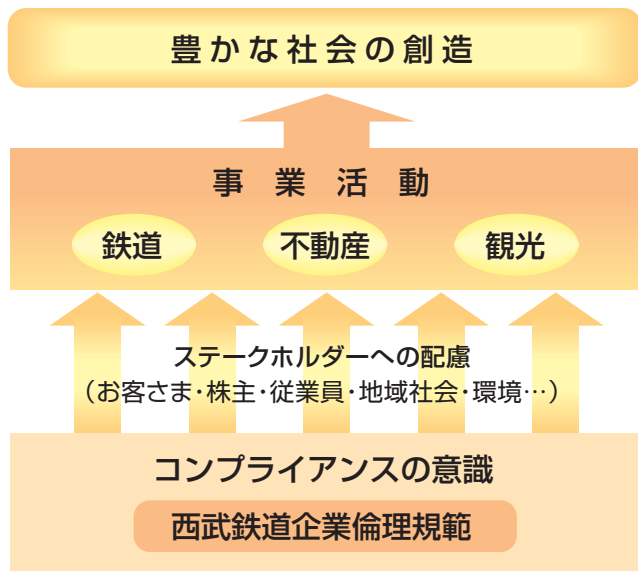
当社は、その事業活動を通じて豊かな社会の創造に貢献することを経営理念としております。このためには社会の一員として、お客さま、株主、従業員、地域社会などさまざまなステークホルダーとの関係を重視し、その信頼を得ることが企業活動の原点であると認識しております。現在、経営の最重要課題として、企業倫理を確立し、社会的責任を果たすために、コンプライアンス体制の充実に努めております。

具体的な取り組みといたしましては、本年4月に専任部署としてコンプライアンス室を設置し、5月にすべての役員および従業員が行動していく上での原則となる「西武鉄道企業倫理規範」を制定いたしました。また、7月には全社的な視点からコンプライアンスについての方針の決定・問題解決を行う企業倫理委員会を設置し、9月から同委員会に社外委員2名が参加し、外部の目を見た助言、指導をふまえ、取り組みを進めております。

今後、「西武鉄道企業倫理規範」の各項目ごとに具体的な行動のルールを示したコンプライアンス・マニュアルの作成・配布、コンプライアンス意識の一層の浸透・定着を図る目的で各職場におけるコンプライアンスリーダーの配置およびコンプライアンスに関して問題となる事項を従業員が発見した場合の通報窓口として企業倫理ホットラインの設置をいずれも12月に行う予定です。

今後とも全社にコンプライアンス意識の徹底を図り、企業倫理の確立に努めてまいります。

### ⑦当社のコンプライアンスの基本的な考え方



## 株主優待のご案内

毎年3月31日現在および9月30日現在の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主に対し、次のとおり株主優待乗車証および施設利用優待券を発行いたします。

### 1. 株主優待乗車証

所有株式数	優待乗車証の種別	乗車区間	枚数(6ヵ月につき)
1,000株以上 5,000株未満	普通乗車券形(片道)	電車全線	10枚
5,000株以上 10,000株未満	普通乗車券形(片道)	電車全線	30枚
10,000株以上 20,000株未満	普通乗車券形(片道)	電車全線	50枚
20,000株以上 40,000株未満	定期券形	電車全線	1枚
40,000株以上	定期券形	電車・バス全線	1枚

### 2. 施設利用優待券(1,000株以上一律)

優待施設	優待内容	枚数(6ヵ月につき)
西武園ゆうえんち	入園券 のりもの券	5枚 15枚
ユネスコ村 大恐竜探検館	大恐竜探検館入館券 バーチャルライドシアター・ メリーゴーランド・UFO共通券	5枚 5枚
西武ドーム	パ・リーグ公式戦 内野指定席券(引換券) 内野自由席券(引換券)	2枚 3枚
西武グループの宿泊施設 (全国63カ所)	ルームチャージまたは 1泊2食付き正規料金の 20~30%割引券	10枚

施設利用優待券でご利用いただける施設、内容等は変更する場合がありますので、ご了承ください。

### 3. 有効期間

3月31日現在の株主:6月1日から11月30日まで

9月30日現在の株主:12月1日から翌年5月31日まで

# 沿線案内図

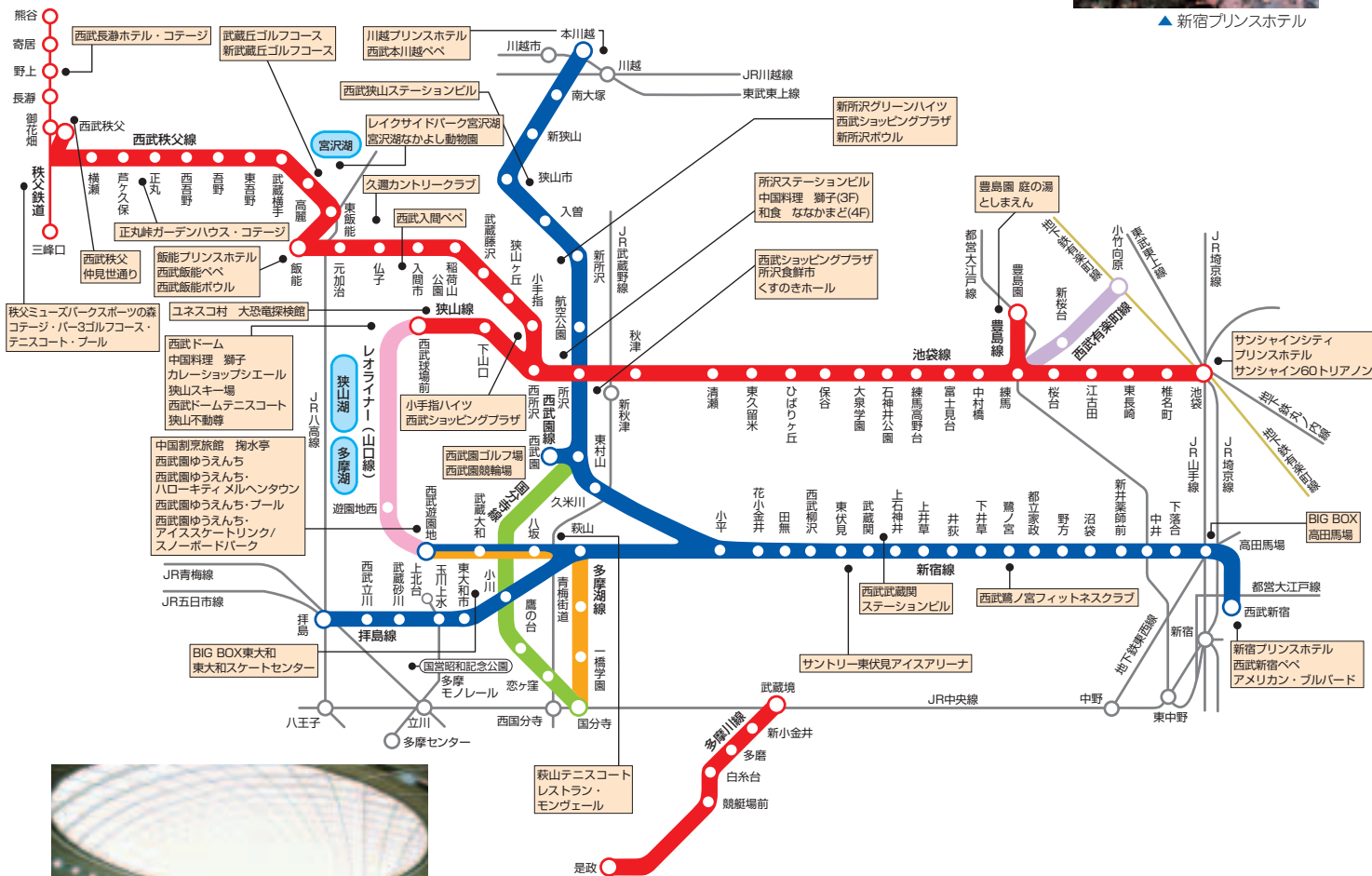
特急レッドアローが走る池袋線・新宿線の2つの主要路線からなり、武蔵野、奥武蔵、秩父と、沿線は自然と歴史をとともに楽しめる観光・通勤路線として知られています。武蔵野は、由緒ある寺社やその面影を残す公園、そして人々のオアシス多摩湖、狭山湖があります。奥武蔵は、都心からも近いハイキングコースで歴史と自然のなかをゆったりと歩けます。そして秩父は、歴史と自然の宝庫。長瀨、奥秩父連峰など見どころがたくさんあります。西武沿線は、四季を通じて楽しめるレジャー路線です。



▲ 豊島園 庭の湯



▲ 新宿プリンスホテル



◀ 西武ドーム

お気軽にお問合せください

**西武・電車テレホンセンター TEL. (04) 2996-2888**

電車の時刻・運賃・特急空席案内・沿線案内などをオペレーターがご案内いたします。  
営業時間：平日9:00～19:00 土・休日(祝日)9:00～17:00 年中無休(12/30～1/3を除く)



## 西武鉄道株式会社

〒359-8520 埼玉県所沢市くすのき台一丁目11番地の1

TEL. (04) 2926-2040

ホームページアドレス <http://www.seibu-group.co.jp/>